

タイムテーブル

第1日	2026年5月23日（土）		
時 間	第一会場（3F）	第二会場（4F）	ラーニングスペース（3F）
10：00 15 30 45	10：00～10：45 プレナリーセッション（45分） 特別講演 座長（山田俊幸）・演者（自見はなこ）		
11：00 15 30 45	11：00～ 開会式	11：30～12：30 ランチョンセミナー1（60分）	11：30～12：30 ランチョンセミナー2（60分）
12：00 15 30	12：00～ シスメックス株式会社	未定	
13：00 15 30 45	12：40～14：40 日本臨床検査振興協議会共催セミナー（120分） 「LDTのPT/EQAと臨床検査医・検査室の将来展望」 —（精度管理・ゲノム対応）実現可能な精度管理、医療実装を目指して— 座長（村上正巳、佐々木毅） 演者（村上正巳、前川真人、糸賀栄、西田美和、桑田健）	12：40～14：40 シンポジウム1（120分） 検査専門医のリクルートと教育・現代医療における臨床検査医の役割 「ISO 15189:2022の検査部長（検査専門医）に求められること（仮題）」 座長（下澤達雄、千葉泰彦） 演者（下澤達雄、鯉渕晴美、浅井さとみ、増田亜希子、山本英喜）	
14：00 15 30 45	14：45～15：45 必修講習B「医療制度と法律」共通講習（1単位） 大会企画講演（60分） 「医療現場と法律」 座長（鯉渕晴美）・演者（河内智子）	14：45～15：35 スイーツセミナー（50分） 株式会社 GenMine Labs	
15：00 15 30 45	15：50～16：50 共通講習必修A「感染対策」1単位 教育講演1（60分） 高齢者介護施設利用者からの咳音データを用いた呼吸器疾患のAI探知技術（仮） 座長（田部陽子）・演者（横田文彦）	15：50～17：50 シンポジウム2（120分） 質量分析の臨床実装 / 精度確認	15：50～18：00 専攻医支援企画（130分） 専門医受験に向けて（教育研修委員会）
16：00 15 30 45	16：55～17：55 共通講習必修A「感染対策」1単位 教育講演2（60分） ワンヘルスとLDT検査の医療実装・ネクスト・パンデミックへの準備 座長（松下一之）・演者（直亨則）	座長（野村文夫、橋口照人） 演者（西村基、梅村啓史、越智小枝、涌井昌俊）	鯉渕晴美、曾根原弘樹 下澤達雄、堀内裕紀 増田亜希子、朝比奈彩 江原佳史、皆川智子 田部陽子、伊藤裕佳 松下弘道、金子誠
17：00 15 30 45			
18：00 15 30 45		18：00～19：30 情報交換会（会場内ピロティ）	
19：00 15 30			

企業展示（15社）

※各講習の単位認定は申請予定

第2日		2026年5月24日(日)			
時 間		第一会場 (3F) オンデマンドあり	第二会場 (4F)	開放スペース (1F)	オープンスペース (3F)
8 : 30	45	8 : 30 ~ 9 : 20 モーニングセミナー1 (50分) Compass	8 : 30 ~ 9 : 20 モーニングセミナー2 (50分) 未定		8:30 ~ 9:20 理事会 現地+zoom
9 : 00	15				
9 : 30	45	9 : 25 ~ 11 : 25 必須講習A「医療倫理(臨床倫理、研究倫理、生命倫理含む)」共通講習2単位 シンポジウム3 (120分) 残余検体の資源としての可能性 座長(大西 宏明、松下一之) 演者(近藤昌夫、古田 耕、繁田 勝美、 服部功太郎)	9 : 25 ~ 11 : 25 必須講習B「両立支援」共通講習2単位 シンポジウム5 (120分) 希少疾患・難病・がん 一治療と生活・ 仕事の両立支援のための情報発信ー [*] 座長(中山智祥、松井 啓隆) 演者(鈴木 歌織、桜井なおみ 飯塚 理恵、荻島 創一)		
10 : 00	15				
10 : 30	30				
11 : 00	45	11 : 30 ~ 12 : 00 社員総会			
11 : 30	45				
12 : 00	15	12 : 00 ~ 13 : 00 ランチョンセミナー3 (60分) ロシュ・ダイアグノスティスク株式会社	12 : 00 ~ 13 : 00 ランチョンセミナー4 (60分) サーモフィッシャー・サイエンティフィック 株式会社		
12 : 30	30				
13 : 00	45	13 : 15 ~ 15 : 15 必修講習B「医療経済(保険医療等)」共通講習2単位 シンポジウム4 (120分) 日本臨床検査専門医会・日本臨床検査医学会共催 令和8年度診療報酬改定と医療 Dx/ 国内データベース構築 座長(東條尚子、松下一之) 演者(古川泰司、湯地晃一郎、 荻島創一、堀田多恵子)	13 : 15 ~ 15 : 15 必修講習B「地域医療」共通講習2単位 シンポジウム6 (120分) ISO 15189:2022 からみた衛生検査所等 の適切な登録基準の確立 座長(△谷直人、下田勝二) 演者(五十嵐清子、宮地勇人、 菊池春人、△谷直人)	13 : 00 ~ 15 : 30 「地域医療の経験」 専攻医支援企画 墨田区民健康相談(無料) 田部陽子(順天堂大学) 専門医(山口宏茂、皆川智子、 川崎理加) ※専門医と専攻医がペアで 行う。	企業展示 (15社)
13 : 30	15				
14 : 00	30				
14 : 30	45				
15 : 00	15	15 : 30 ~ 閉会式			
15 : 30	45				
16 : 00	15				
16 : 30	30				
17 : 00	45	16 : 15 ~ 18 : 45 情報交換会関連行事:隅田川屋形船周遊ツアー (150分)	会場(墨田キャンパス) → 送迎バス(約10分) → 乗船:隅田川周遊 → 下船:隅田公園桟橋(現地解散)		
17 : 30	15				
18 : 00	30				
18 : 30	45				

※各講習の単位認定は申請予定

※希望者のみ(最少催行人数20名、先着40名様まで)

プログラム

大会長・松下一之 千葉大学医学部附属病院 検査部・臨床検査科

テーマ「次世代医療を切り開く臨床検査専門医ネットワーク」

日 時 2026年(令和8年)5月23日(土)・24日(日)

場 所 千葉大学墨田サテライトキャンパス(東京都墨田区文花1-19-1)

(敬称略)

第1日

2026年5月23日(土)

10:00～10:45 プレナリーセッション(45分)

座長 日本臨床検査専門医会 理事長 山田 俊幸

特別講演

「近未来の医療と臨床検査の役割(仮) —ダイヤモンドプリンセス号の経験から—」

参議院議員 自見はなこ

11:00～

開会式

日本臨床検査専門医会第5回年次大会 大会長(千葉大学) 松下一之

11:30～12:30

ランチョンセミナー1(60分)

シスメックス株式会社

日本臨床検査振興協議会共催セミナー(120分)

「LDTのPT/EQAと臨床検査医・検査室の将来展望」

—(精度管理・ゲノム対応)実現可能な精度管理、医療実装を目指して—

座長 日本臨床検査振興協議会 理事長 村上 正巳

慶應義塾大学 佐々木 豪

1. 未定

日本臨床検査振興協議会理事長、国際医療福祉大学 村上 正巳

2. LDTの有用性について考えてみよう

浜松医科大学 前川 真人

3. 難病の遺伝学的検査におけるショートリード型NGS検査の妥当性確認

かづさDNA研究所 糸賀 栄

4. 未定

日本臨床検査振興協議会事務局、ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社 西田 美和

5. 病理診断におけるLDT精度管理の現状と展望

国立がん研究センター東病院 桑田 健

(本企画は、臨床検査領域講習2単位 申請予定)

14:45～15:45 大会企画講演(60分)

座長 自治医科大学 鯉渕 晴美

「医療現場と法律」

かわち法律事務所 弁護士 河内 智子

(本企画は、必修講習A「医療制度と法律」共通講習1単位 申請予定)

15:50～16:50 教育講演1(60分)

座長 順天堂大学 田部 陽子

「高齢者介護施設利用者からの咳音データを用いた呼吸器疾患のAI探知技術」

九州大学 横田 文彦

(本企画は、必修講習A「感染対策」共通講習1単位 申請予定)

16:55～17:55 教育講演2(60分)

座長 千葉大学 松下一之

「ワンヘルスとLDT検査の医療実装・ネクスト・パンデミックへの準備」

北海道大学 直 亨則

(本企画は、必修講習A「感染対策」共通講習1単位 申請予定)

第一会場(3階)
※オンラインデマンドあり

第1日		2026年5月23日(土)	
11:30 ~ 12:30	ランチョンセミナー2(60分)		未定
	シンポジウム1(120分) 検査専門医のリクルートと教育・現代医療における臨床検査医の役割 「ISO 15189:2022 の検査部長(検査専門医)に求められること」		
		座長 国際医療福祉大学 下澤 達雄 横浜市立市民病院 千葉 泰彦	
	1. 専門医は何を管理するのか? 2. 教育の質保証から検査の質保証へ — ISO 15189:2022 が示す臨床検査専門医の新たな使命 — 教育研修委員長の立場から	国際医療福祉大学 下澤 達雄 自治医科大学 鯉渕 晴美	
12:40 ~ 14:40	3. 検査専門医のリクルートと教育 : 大学病院の役割 4. 市中病院における臨床検査専門医の役割 5. ゲノム医療時代における臨床検査医の役割と人材育成のあり方	東海大学 浅井さとみ 虎の門病院分院 増田亜希子 岡山大学 山本 英喜 (企画は、臨床検査領域講習2単位 申請予定)	
14:45 ~ 15:35	スイーツセミナー(50分) シンポジウム2(120分) 質量分析の臨床実装 / 精度確認	株式会社 GenMine Labs	
15:50 ~ 17:50	1. 保険診療における質量分析計を用いた臨床検査の実際と展望～ 嗜みとなった細菌検査への導入から約10年を経て 2. 質量分析による微生物同定のTipsと精度管理 3. 質量分析によるビタミンD代謝物測定と精度管理の課題 4. 質量分析の保険収載への課題	千葉大学病院 西村 基 鹿児島大学病院 橋口 照人 日本大学 梅村 啓史 慈恵会医科大学 越智 小枝 慶應義塾大学 湧井 昌俊 (企画は、臨床検査領域講習2単位 申請予定)	
4階	18:00 ~ 19:30 情報交換会(会場内ピロティ) 参加費3,000円		

第二会場
(4階)
※オンライン登壇あり

4
階

第2日

2026年5月24日(日)

8:30~9:20 モーニングセミナー1(50分)

Compass

シンポジウム3(120分)

残余検体の資源としての可能性

座長 杏林大学 大西 宏明
千葉大学 松下 一之

1. 体外診断用医薬品の特性を踏まえた臨床試験の実施基準策定に向けた取り組み

大阪大学、同附属実践薬学教育研究センター、同附属創薬センター 近藤 昌夫

9:25~11:25 2. Biobank(Biorepository)の基本と今後

千葉メディカルセンター 古田 耕

3. LDT の開発における残余検体の活用

(一社)日本臨床検査薬協会 繁田 勝美

4. バイオバンクと臨床検査 : ISO 20387 と遺伝子検査への展開

(国研)国立精神・神経医療研究センター 服部功太郎

(本企画は、必修講習 A「医療倫理(臨床倫理、研究倫理、生命倫理)」共通講習 2単位 申請予定)

11:30~12:00 社員総会

12:00~13:00 ランチョンセミナー3(60分)

ロシュ・ダイアグノスティスク株式会社

シンポジウム4(120分) : 日本臨床検査専門医会・日本臨床検査医学会共催

令和8年度診療報酬改定と医療DX/国内データベース構築

座長 三楽病院 東條 尚子
千葉大学 松下 一之

1. 臨床検査標準コードと医療保険

帝京大学病院 古川 泰司

13:15~15:15 2. 医療DXと臨床検査

東京大学医科学研究所 湯地晃一郎

3. 医療DXとラーニングヘルスシステムの構築

東北大学・東北大学メガバンク機構 萩島 創一

4. 臨床検査標準コード JLAC11の現況

国際医療福祉大学成田病院 堀田多恵子

(本企画は、必修講習 B「医療経済(保険医療等)」共通講習 2単位 申請予定)

次期大会長(第6回年次大会)ご挨拶

藤田医科大学 伊藤 弘康

15:30~

閉会の辞

第5回年次大会長 松下 一之

第一会場
(3階)

※オンラインデマンドあり

第2日	2026年5月24日(日)	
	8:30 ~ 9:20 モーニングセミナー2 (50分)	
	シンポジウム5 (120分) 希少疾患・難病・がん —治療と生活・仕事の両立支援のための情報発信—	
		座長 日本大学 中山智祥 国立がん研究センター中央病院 松井啓隆
	1. 超希少疾患の家族の歩み—診断・つながり・未来へ HNRNP 疾患患者家族会 代表 鈴木歌織	
	9:25 ~ 11:25 2. 検査ラグ・ロスから始まるドラッグラグ・ロス ～患者・家族のウェルビーイングとは?～ (一社)CSRプロジェクト 桜井なおみ(患者会)	
	3. クラヴィスアルクス・遺伝性腫瘍の当事者と倫理学者の立場 広島大学 飯塚理恵	
	4. 患者・市民が参画する未来の医療 東北大・東北大メガバンク機構 萩島創一 (企画は、必修講習B「両立支援」共通講習2単位 申請予定)	
	12:00 ~ 13:00 ランチョンセミナー4 (60分)	サーモフィッシャー・サイエンティフィック株式会社
	シンポジウム6 (120分) ISO 15189:2022 からみた衛生検査所等の適切な登録基準の確立	
		座長 国際医療福祉大学 ベ谷直人 (公財)日本適合性認定協会 下田勝二
	1. 卫生検査所における登録基準についての検証 ～検査区分・管理体制・構造設備、等の基準を中心に～ (一財)病体生理研究所 五十嵐清子	
	13:15 ~ 15:15 2. 卫生検査所の品質と能力に関する現状と課題対応：国際規格の視点から 新渡戸文化短期大学 宮地勇人	
	3. 書類(各種標準作業書、作業日誌、台帳等)の効果の検証と精度の確保に関する提言 済生会横浜市東部病院 菊池春人	
	4. 卫生検査所に検査を依頼する医療施設を対象にしたアンケート調査の結果と分析 国際医療福祉大学 ベ谷直人 (企画は、必修講習B「地域医療」共通講習2単位 申請予定)	
3階	8:30 ~ 9:20 事務局：理事会	
	9:25 ~ 15:15 オープンスペース：企業展示	
	関連行事：隅田川屋形船周遊ツアー (150分) 会場(墨田キャンパス)→送迎バス(約10分)→乗船：隅田川周遊→下船：隅田公園桟橋(現地解散) ※最少催行人数20名、先着40名様まで(同伴の方も参加可です)	

第二会場
(4階)

※オンラインマンドあり

◆ 専攻医支援企画(教育研修委員会)

第1日

2026年5月23日(土)

ラーニングスペース
(3階)

15:50～18:00

専攻医支援企画

専門医受験に向けて(教育研修委員会)

- ①試験合格者と教育セミナー受講生の集い(対面式)30分(鯉渕晴美)
- ②RCPC 30分(曾根原弘樹、下澤達雄)
- ③(上記と並行して)専門医試験にも役立つ(かもしれない) !

臨床検査専攻医が知っておくべき検査

- ・自己レポート作成方法伝授します。(堀内裕紀、浅井さとみ)
- ・バーチャルスライドを触ってみよう。代表的な血液疾患についてマスターしよう。(増田亜希子)
- ・専門医が知っておくべき輸血検査(朝比奈彩、江原佳史)
- ・「専門医試験に合格しよう！一やさしい遺伝子検査ー」
(皆川智子、田部陽子、伊藤裕佳)
- ・合格者のブース→①集いが終了したら、参加した合格者にブースに集まっていただき、受験生と自由に歓談する場にする。(皆川智子)
- ・プログラムに関する質問にお答えします。(松下弘道、金子誠)

第2日

2026年5月24日(日)

開放スペース
(1階)

13:00～15:30

墨田区民健康相談(無料)：地域医療貢献・地域専門医・専攻医のペアで行う。

順天堂大学 田部 陽子
専門医 (株)兵庫県登録衛生検査センター 山口 宏茂
弘前大学医学部附属病院 皆川 智子
横浜市立大学附属病院 川崎 理加
(本企画は、**地域医療の経験**)